

❖団体名	特定非営利活動法人 ADRA Japan
❖ASC2021 実施日	2022 年 11 月 29 日

❖セルフチェック結果

指針項目	項目数	実現している項目数	実現していない項目数
組織運営基準	18	18	0
事業実施基準	11	11	0
会計基準	11	11	0
情報公開基準	4	4	0
<b>合計</b>	<b>44</b>	<b>44</b>	<b>0</b>

❖アカウントビリティへの考え方

ADRA Japan は、「一つの命から世界を変える」をモットーに、「人間としての尊厳と回復」を実現するため、一人ひとりに寄り添った活動を 1985 年から続けています。あらゆるステークホルダーに対し、積極的に情報を公開し、質の高い事業実施、適切な情報発信・資金管理を実現することにより説明責任を果たし、役職員一同、信頼できる団体であり続けるよう努めます。

❖アカウントビリティ向上の取組み紹介

- 1) 適切な情報公開と資金管理
- 2) アカウントビリティを果たすための役職員への啓発
- 3) 認定 NPO 法人として、また ADRA の一支部としてライセンスの維持

❖上記取組みの実施状況

- 1) 年次報告書、季刊誌、SNS、事業報告会、講演活動など、さまざまな媒体や機会を通じ、ADRA の目的や活動について情報発信をおこないます。寄付者、助成団体と合意した用途によって、資金を使用しています。またご寄付を頂く際に用途について周知します。
- 2) 役職員に対し、支援団体としての行動規範、セーフガーディングなどについて、理解したうえで署名を求め、また継続的に知識を深めるための研修への参加を促し、またスタッフ同士による勉強会を開催することで知識の共有を図ります。
- 3) 日本にて認定 NPO 法人としての法人格を維持することは、アカウントビリティの大きな取り組みの 1 つだと考えます。また世界約 120 か国に支部を持つ ADRA は、ライセンス制度を設け、国際基準やさまざまなポリシーについて一定の基準を満たしていることを求めています。ADRA Japan として、これらの維持継続を実施していきます。